

平成25年度9月補正予算の概要

平成25年 9月4日

1 予算規模（一般会計）

補正額 10,408百万円（平成24年9月補正 925百万円）
補正後 350,169百万円（対前年度同期 335,990百万円 +4.2%）
補正前 339,761百万円

財源 国庫支出金 2,274百万円、県債 3,910百万円
基金繰入金 2,733百万円、繰越金 1,400百万円 など

2 主な事業

【7月及び8月の豪雨による災害復旧関係】

- 公共事業（災害関連） 2,816百万円
 - ・補助事業（農地・農業用施設、林道、道路、河川、治山・砂防等） 1,329百万円
 - ・単県事業（道路・河川・砂防維持修繕、治山・砂防新規事業化調査費等） 1,487百万円
（農地・水保全課、森林・林業総室、道路企画課、河川課、治山砂防課、空港港湾課）
- その他（小規模な農地・農業用施設の復旧等に対する支援措置）
 - ・しっかり守る農林基盤交付金 30百万円
（農地・水保全課）

【手話言語条例制定に伴う環境整備】

手話を言語として認め、手話が使いやすい環境整備を推進するため、地域社会における手話の普及、ろう児やその他の児童に対する手話学習の取組推進など学校教育での環境整備、行政窓口職員を中心とした県・市町村職員を対象に手話講座などを実施する。

- 手話に関する普及啓発及び環境整備事業 19百万円
- 手話で学ぶ教育環境整備事業 1百万円
- 行政職員のためのろう者と手話について学ぶ特別研修事業 2百万円
- 知事定例記者会見における手話通訳対応関係事業 1百万円
（広報課、職員人材開発センター、障がい福祉課、特別支援教育課）

【県内経済の活性化対策】

- 企業立地事業補助金 制度改正
中長期的に市場の拡大が見込まれ、開発から完成までに相当の期間を要する機器等の製造業に属する事業について、補助率を30%に引き上げる。（補助限度額30億円）（立地戦略課）
- 企業投資促進のための工業団地再整備事業補助金 制度改正
工業団地再整備補助金の上限を引き上げ、大規模な団地造成やオーダーメイド型貸工場整備などに柔軟に対応するとともに、市町村の財政状況や中山間地への立地状況等を勘案し補助率の見直しを行う。（立地戦略課）
- 経営革新企業ステップアップ設備投資支援事業 3百万円
（H26～H30債務負担行為 21百万円）
国による成長戦略の実行に先駆け、県内中小企業の競争力を高めるため、県版経営革新計画に取組む企業等に対し「設備投資にかかる資金面（融資）の支援」を新たに行う。（産業振興室）

○鳥取県戦略産業雇用創造プロジェクト事業費 318百万円
県内の安定的で良質な1,000人の雇用を創造するため、新たに関係機関等からなる協議会を立ち上げ、指定業種の企業ごとに高度専門性を有する人材育成のための研修等を実施。(労働政策室)

【総合的な湖山池対策】

○湖山池の浄化対策推進事業 13百万円
塩分と溶存酸素等の管理を適正に行っていくため、「自動昇降式水質計測システム」を新たに設置し、水質変化をリアルタイムで観測する。(水・大気環境課)

○汽水湖化に係る湖山池総合対策事業(潮風害対策) 3百万円
湖山池の汽水湖化に伴い、大風等の自然現象により湖水が飛散することで生じる作物枯れなどの潮風被害について、鳥取市と協働して総合的な対策を実施する。(水・大気環境課)

○汽水湖化に係る湖山池総合対策事業(河川対策) 35百万円
汽水湖化のために開放している湖山水門付近に水質計測器を導入するとともに、きめ細かな水門操作を行うための夜間常駐、水門形式のあり方検討、さらには湖山川上流部に魚道の設置を行う。(河川課)

【その他】

○消防防災ヘリコプター更新事業 2,400百万円

○消防防災ヘリコプターテレビ電送システム更新事業 528百万円
鳥取県消防防災ヘリコプター「とっとり」は運航開始後15年が経過していることから、本県の地勢等に応じた活動をさらに迅速・的確に行っていくため、現有機以上の能力を持つ機種へ更新を行う。(危機対策・情報課、消防防災課)

○地域活性化のための空き家等活用促進事業 34百万円
お試し住宅や移住者の住まいを確保するため、市町村等に空き家を貸し出す所有者に所要経費を支援する。また、地域における遊休施設を活用して活性化に取り組もうとする地域や団体に対し、ハード・ソフトの両面から市町村を通じて支援する。(とっとり暮らし支援課)

○国内航空便利用促進事業 8百万円
県内2空港における恒常的な増便化に向けて、「移住定住」、「子育て支援」などの分野をターゲットに、それぞれの利用者の一部に対し、航空運賃の支援を行う。(交通政策課)

○大交流時代を支える空港機能向上事業(米子鬼太郎空港整備) 22百万円
近年、海外チャーター機の就航が増えていることに加え、利用客の観光スタイルの変化などにより空港施設の見直しを含めた今後のあり方について検討するとともに、早急に必要となる空港施設の改修を行う。(交通政策課)

○世界へ打って出る“とっとり”国際観光推進事業(外国人観光客誘致推進事業) 19百万円
円安等の影響により全国的に外国人観光客が増加している好機を捉え、韓国をはじめ台湾・香港・タイ・ロシアからの誘客を促進するため、航空会社や旅行会社との連携事業等を行う。(国際観光推進課)

○鳥取県障がい者アート推進事業 22百万円
「第14回全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会」の認知度を高めるとともに、県民意識の醸成を図るため、キャラバン隊の編成など広報経費を増額する。(障がい福祉課)

- とっとり婚活応援プロジェクト事業** **5百万円**
 多様な出会いの機会の創出が期待される婚活イベントに対し開催経費の一部を助成するとともに、事業所間の婚活イベントの仲介を行うコーディネーターを配置するなど、総合的に支援する。
 (子育て応援課)
- 認定こども園機能強化推進事業** **1百万円**
 認定こども園が果たすべき子育て支援機能等の体制整備に向けて、モデル園を選定し、定期的な研修・グループワークなどを通じて成果の検証と普及啓発につなげる。
 (子育て応援課)
- 鳥取県災害ボランティア隊派遣事業** **2百万円**
 山口県大雨災害及び島根県豪雨災害の復旧支援のため、鳥取県社会福祉協議会が県民を対象に結成した「鳥取県災害ボランティア隊」を被災地に派遣する経費を負担する。
 (長寿社会課)
- 鳥取県農業活力増進検討事業** **1百万円**
 国において、今後10年間で農業・農村の所得倍増を目指すことにしており、本県でも、「鳥取県農業活力増進プラン(仮称)」を策定し、県内における農業の現状分析(現地ケーススタディ等)、県内外の事例調査や今後の展開方向を検討する研究会を立ち上げる。
 (農政課)
- 県産牛肉付加価値アップ事業** **5百万円**
 県産牛肉に「熟成」という特長を付与し、付加価値を高めて販路拡大を図るため、ドライエイジング熟成庫の導入及び熟成技術確立のための技術開発を支援する。
 (畜産課)
- 和牛肥育経営安定緊急対策事業** **12百万円**
 円安による配合飼料価格の高騰や全国的な子牛頭数の減少による子牛価格の上昇により、和牛肥育経営が悪化しているため、子牛購入経費の一部を緊急的に支援する。
 (畜産課)
- 西部病弱高等部整備事業** **16百万円**
 西部地区における病弱児の教育環境を充実するため、平成26年4月に皆生養護学校に病弱高等部を設置するために必要な教育棟増築に係る設計及び現校舎の改修等を行う。
 (特別支援教育課)